



資料提供

(県政)



提供年月日：令和4年(2022年)7月14日
部局名：文化スポーツ部
所属名：国スポ・障スポ大会局
係名：総務企画室総務企画係
担当者名：廣野、石田
連絡先(内線)：077-528-3323 (3323)

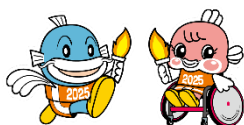
2025

第79回国民スポーツ大会

わたSHIGA輝く国スポ

第24回全国障害者スポーツ大会

わたSHIGA輝く障スポ



開催決定！

本日、公益財団法人日本スポーツ協会の理事会で第79回国民スポーツ大会の開催決定が承認されましたのでお知らせします。

併せて、大会会期についても、令和7年9月28日(日)～10月8日(水)の11日間で実施することについて承認されました。

同理事会には、本県からは、滋賀県知事三日月大造、滋賀県スポーツ協会山本副会長、滋賀県教育委員会福永教育長が出席し、理事会での決定の承認後、知事が代表して、伊藤雅俊(いとうまさとし)会長から「開催決定書」を受領しました。

また、第24回全国障害者スポーツ大会の開催も決定されたことから、滋賀県障害者スポーツ協会倉谷会長も加わり、公益財団法人日本パラスポーツ協会を訪問し、森和之(もりかずゆき)会長に開催への協力を要請しました。

なお、第24回全国障害者スポーツ大会の会期は、日本パラスポーツ協会および文部科学省において、後日決定される予定です。

【開催決定についての知事コメント】

○令和7年、第79回国民スポーツ大会の本大会開催地を滋賀県とし、会期を令和7年9月28日から10月8日までの11日間とすることを決定いただきました。

併せて、第24回全国障害者スポーツ大会の開催地についても、決定されました。

○本県での開催は、昭和56年(1981年)の「びわこ国体」「びわこ大会」以来、44年ぶりとなります。前回大会につきましては、ホッケーやボートをはじめとする様々な競技が、シンボルスポーツとして地域に根付くきっかけになり、今回大会においても、多くのスポーツが地域に根付き、本県のスポーツ振興はもとより、県勢発展など、様々な面で大いに寄与することを期待しています。

○両大会の開催は、障害のあるなしに関わらず、スポーツを親しむことができる環境の整備や人と人との絆を育み、障害への理解を深め、ともに支えあう社会に向けた契機になると考えています。両大会を通じて、県民のスポーツ活動のさらなる促進や健康増進を図り、「健康しが」の実現を目指してまいります。

○全国から参加される選手の皆様に持てる力を十分に発揮していただけるよう、また応援等で来県される皆様には琵琶湖をはじめとする豊かな自然や歴史、文化、食など滋賀の魅力を存分に感じていただけるよう地域の資源を磨きあげ、心のこもったおもてなしで歓迎し、国スポ・障スポの成功につなげてまいります。

○愛称・スローガンのとおり、滋賀県で開催する両大会では、大会に関わる全ての人々が主役として光り輝き、夢や感動、連帯感、未来への希望として将来にわたって引き継がれるよう、市町・競技団体・県民とともに総力をあげて大会開催準備に取り組んでまいります。

【日本スポーツ協会理事会での開催決定書の受領】



左:日本スポーツ協会 伊藤会長
右:滋賀県 三日月知事



(左から) 滋賀県スポーツ協会 山本副会長
日本スポーツ協会 伊藤会長
滋賀県 三日月知事
滋賀県教育委員会 福永教育長

【日本パラスポーツ協会】



左:日本パラスポーツ協会 森会長
右:滋賀県 三日月知事



(左から) 滋賀県スポーツ協会 山本副会長
日本パラスポーツ協会 森会長
滋賀県 三日月知事
滋賀県障害者スポーツ協会 倉谷会長
滋賀県教育委員会 福永教育長

湖国の感動 未来へつなぐ



わたSHIGA輝く国スポ・障スポ

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会

2025



第4回 JSP0 国体発第74号
4ス庁第505号

国民スポーツ大会開催決定書

滋賀県知事 三日月 大造 様

滋賀県教育委員会
教育長 福永 忠克 様

公益財団法人 滋賀県スポーツ協会
会長 河本 英典 様

令和7年開催の第79回国民スポーツ大会の開催地として貴県を
決定いたします。

令和4年7月14日

公益財団法人 日本スポーツ協会
会長 伊藤 雅俊



文部科学大臣
末松 信介

